



L・NETワークス通信

江戸川区民カレッジ第2次 「いま、わたしにできること」報告

—自分を大切にできるボランティア準備者たち—

西村美東士

(徳島大学大学院実践センター助教
前田和音音楽大学短期大学部助教)

江戸川区で、前年度(本誌97年10月号参照)に引き続き、本年平成10年の2月から3月にかけて計5回の「区民カレッジ」が開催された。ぼくは担当の高野さんらから全国にわたる講師として聞かせていただいた。

この事業のメッセージは次のとおりである。「あなたにとって自分が生かされ、癒される場所はありませんか。いま、私たちにできる社会的活動とはいったい何でしょう。この講座では、自己実現と社会貢献によって成長し、癒されるサン(時間・空間・仲間)づくりをして、自分を再確認することにも地域で活動するコツを学んでいきます」。これに対するべくなりに用意した答えは「水戸黄門交流」である。

例によって表に示したようにワーショップ型の学習形態をとった。

江戸川区民カレッジ「いま、わたしにできること」癒しのサンマを求めて「」プログラム(次回表参照)

1 無限の可能性眠っていますか？
自分を知る、相手も知る、受動動機

ディスクジョッキー、第一印象ゲーム
2 あなたの居場所はどこですか？癒しのサンマづくり、価値観ゲーム(みんな違ってみんないい)

3 ボランティアって誰のため？地域活動参加のコツ、私の音ゲー、プレインストリーミング

4 ボランティアは夢のようなものきつかけは偶然の出会い、ロールプレイ

5 自分と下町の未来は変えられる！経歴を捨てて経験を生かそう、ロールプレイ(こんなときどうする)ピタミン愛使用前・使用後

ディスクジョッキータイム
毎回、各個人から提出された「出席

ペーパー」に基づいてディスクジョッキータイムを行なった。最後の回は

いっばなしのペーパーに關して、この紙面でディスクジョッキータイムを再現してみたい。

◆今回もとても楽しかったです。これからもう一回講座がたくさんあったらいいし、ずっと続けてもらいたいと思います。

(mito)ーありがとうございます。今、振り返って、自分個人の学習が、現代の課題(ぼくの言葉では公的課題)の学習になっていないと思いませんか？

これからは上下同質競争社会のなかでのオアシス(癒しのサンマ)をめざします。

◆一週お休みしましたが、大変お世話になりました。皆様の機転のするさに感心しました。ロールプレイは、あーあというくらいに皆さんがまとめられていて感心しました。楽しい頭の運動をしました。

(mito)ー感性と知性の刺激にあふれてましたよね。「おもしろくなければ生涯学習じゃない」、これでやっていきたいと思います。

◆毎週楽しい時間をありがとうございます。楽しいだけでなく、自分を見つめ直し、深く考えることができて、とても勉強した気がいたします。生涯学習を身近な所に見つけ、これから前向きに小さな一歩を歩んでいきたいと思っています。

(mito)ー自己認識、自己洞察のきつかけづくりは、教育(社会教育)の重要な働きです。

◆とても楽しかったです。区民カレッジがなくなるとはとても残念です。これからは生涯学習が必要になると思うし、子どもが離れてこれからは好きな勉強をしたいと思ってるから好きでしたで残念です。時代に逆環境していると思います。

(mito)ーそうですね、ちょっと残念です。まあ、今回のように「魂のある人」が集まりさえすれば、どんなに自発的にいくらでもやれますが、深刻な問題ではないとは思いますが、

◆今日が最後というところでとても寂しいです。もう少しmitoちゃんとお勉強したいので次もお願ひします。ステキな出会いでした。ピタミン愛とは素晴らしい愛だと思います。楽しかったです。自分のまわりの方々がとても立派にみえました。

(mito)ーいい感じ！普通の上下競争社会では「まわりの方々がとても立派にみえる」のはつらいことなのにね。

◆攻撃的な言い方でなく、さわやかな自己主張「私は今は…」という断り方で、自分の首を絞めないように話をする方法というのが、きちんと主張すること、そうしたらいろいろな人々と交流する時に感じよく伝わるかなと思います。気がついていたら自分のためになつてたというボランティアをできたと思います！

(mito)ー自分への信頼がさわやかな自己主張(アサーション)の基盤であり、それが共感や共生を可能にするということができるでしょう。

◆今回一回出席、他の4回すべて遅刻した。申し訳ありません。毎回とまといながらも結果的に楽しい時間を過ごすことができました。計10回位あれば良かったのに…と勝手に思っています。残念です。mitoさんのお話はとても楽しかったです。が、ある意味では「投自の見解」で話をしてるようにも思えましたので、

ある人」が集まりさえすれば、どんなに自発的にいくらでもやれますが、深刻な問題ではないとは思いますが、

◆今日が最後というところでとても寂しいです。もう少しmitoちゃんとお勉強したいので次もお願ひします。ステキな出会いでした。ピタミン愛とは素晴らしい愛だと思います。楽しかったです。自分のまわりの方々がとても立派にみえました。

(mito)ーいい感じ！普通の上下競争社会では「まわりの方々がとても立派にみえる」のはつらいことなのにね。

◆攻撃的な言い方でなく、さわやかな自己主張「私は今は…」という断り方で、自分の首を絞めないように話をする方法というのが、きちんと主張すること、そうしたらいろいろな人々と交流する時に感じよく伝わるかなと思います。気がついていたら自分のためになつてたというボランティアをできたと思います！

(mito)ー自分への信頼がさわやかな自己主張(アサーション)の基盤であり、それが共感や共生を可能にするということができるでしょう。

◆今回一回出席、他の4回すべて遅刻した。申し訳ありません。毎回とまといながらも結果的に楽しい時間を過ごすことができました。計10回位あれば良かったのに…と勝手に思っています。残念です。mitoさんのお話はとても楽しかったです。が、ある意味では「投自の見解」で話をしてるようにも思えましたので、

ある人」が集まりさえすれば、どんなに自発的にいくらでもやれますが、深刻な問題ではないとは思いますが、

江戸川区民カレッジ「いま、わたしにできること」プログラム

回	テーマ	内容	ワークショップ・ゲーム等
1	無限の可能性眠っていませんか？	自分を知る、相手を知る	受賞動機のアイスブレイク、第一印象ゲーム
2	あなたの居場所はどこですか？	癒しのサンマづくり	価値観ゲーム（みんな違ってみんないい）
3	ボランティアって誰のため？	地域活動参加のコツ	私の音ゲーム、ブレインストーミング
4	ボランティアは恋のようなもの	きっかけは偶然の出会い	ロールプレイ準備（社会に役に立ちたいけれど）
5	自分と下町の未来は変えられる！	経歴を捨てて経験を生かさそう	ロールプレイ（こんなときどうするビタミン愛）

70%位の受け止め方です。

(ミー・ロー)→そうです、ほくの話は
ぜひ、「まゆつば」で聞てくださう。
それは主體的学習態度のひとつだと
思います。

◆自分が疑問になっていたことをmiiと先生が教えてくれたさり勉強になりました。

(モービロ) ↓ 疑問を持つことは、重要な学習権です。自分が知

◆「ロールプレイ」どうなることやら……と思っていました。話し合っているうちに解決の糸口が見えて「merit」さんのお陰で、見ている方たちにも納得していたいようなので、よかったと思います。色々なやり方を教えてくださった有り難うございました。皆様全篇に感謝します。

の一番の原因は、理由のはっきりしない
た主が社会参加するときのためなら
い「変化を恐れる心」なん
でしよう。そのときの「コッパ」は「初め
の一夜を何メートルもという無茶を
せずに」「何センチか少しずつコケな
れ」

◆みなさんのお話って表現はあんなに
くんですが、とっても深いんですよ
ね。生活のなかでいろいろと、こんな

◆ロールプレイ 先週の時点ではどうなるかと思いましたがとても素晴らしいかったです。どのグループも皆さん考えや思いが深いなと、あたたかい気持ちになりました。そう、今回区民カレッジに参加した大きな収穫の一つ大切なんでしょうね。

(mission) とうなるかわからない状態。ほかにもみなさんそれが不安なのも事実だけど、じつはその状態が「みんな違ってもんない」という支持の風土さえあれば楽しい状態でもあるんだということでしょうね。それは「かくん」で展開したMAZE(迷宮)を楽しむ、自由でわがままな子とも心の発想なんじゃないですか。

ここで……みとちゃんだったんだな
風に話すがなあって考えています
難しいことを言うのって簡単ですすね
でも自分がやすく伝えたいことって
とても大切な気がします。たぐさん伝
えてくたさってありがたいです。いま
自分自身、らせん状に少しずつ萎
わっている気がします。今までは、ま
たここにたどって来ると思っていたた

に、何と魅力的な熟女が多いことか！と感心したことがあります。年代が違ふ人たちと触れ合うのは貴重な体験なのです。私にとって、自分にとって本当に大事なこと、気の持ちよう、本当に素敵と思える人、感心できる人などが新しく認識できるカレッジでした。

(mito) 数年前に、18、19歳の女

◆今回のmiiとoさんの調子はほんとと出席できなくて残念でした。ローレルプレイは難しかったですが、楽しかったです。今後は自分らしく少しずつでも誰かのためになり、しいては自分のためにもなる何かをしたいと思っています。

んですが、まるで違うぞーって気が
かせていたなきました。たくさんの方
ケラをいたいたしたので、宝物にします。
(mirror) ↓自分が自分と向き合っ
ているとき、つまり自分の快感の実感
と、そのための自分の行為の現実検討
を大切にしていねいに続けているかき

子学生たちが、「ハタチすぎたらもうオバサン」ということをしきりに言っていた時期があります。それって、時代の文化がますます「死に急ぎ」の精神的老化に向かっていることの表われだと思います。この出席ペーパーは、そういう現代の「おばすての価値観」

(mirror)。「自分のためにやります」という言葉は、濁くて気持ちのいい自己決定の言葉ですよ。

り、人は螺旋状の成長ができるのでし
よう。その方向が変えることのできな
い「過去と他人」に向いて固定化して

に対抗する、とても若々しい文章だと思えます。すてきな高齢社会を作り上げたいものですね。

◆5回出席できました。久しぶり新鮮

しまったとわ、読みは自動化し、自身

◆miiさんのこと、わたしはやっ

な時間を過ごせました。夢前に引きもついていたので、お話にすんなり入るのに少し努力が必要でしたけど、とにかく皆動きました。ありがとございました。

かロポット化し、無限ループ（繰り返し）しにはまってしまふのでしょうか。でも、そういう落ち込みのときって大いにありますよね。ぼくなんか、そういう不潔くない学ばない部分がとても大きい

「先生と呼びたい、motherさんとはいはれ先生と呼びたい」と言っていました。私は呼びたいのです。それは教えてくれるエライ人という意味ではなく、わたしが大学の教授からの講義

(マーゴ)→家庭に引きこもっている

いと目覚めています。その場合は、そ

を受けたことがないから、大学で学ん

【ADDRESS】

西村美栄子（エリート）

E-MAIL

netofnet@netokushina.tokyo.jp

徳島大学大学院政策学域センター研究部

Chosoku (net) 16628

TEL+11番TEL+16628

だことがないからです。高校の先生とは違う大学の先生を知ったうれしさから、大学に（mitoの）行きたかったんですよ。5回にわたったっての講座、とてもタメになりました。結局は自分に自信をもつて（私に）はたぶんそうなんです。それが第一歩につながるのですね。その自信のつくりかたの大きなきっかけになりました。（mito）→自分を信じて生きていけるって素晴らしいことですよね。そのためにも、生涯学習、ボランティア、市民活動などの貴重な自己決定活動のなかで、この世にまれなる「癒しのサンマ」をこれからも味わっていきたいです。

注：「サンマ」のあり方については、自著『癒しの生涯学習——ネットワークのあじわい方とはぐくみ方』（学文社、一九九七年）を見ていただけるといいでしょう。

○「江戸川区民カレッジ」
江戸川区教育委員会学習・スポーツ振興課生涯学習係 担当三高野正樹
TEL03(5662)16628（直通）